

やなぎみわ氏レクチャー開催のお知らせ

「芸術の森 ～囁き声と呼び声～」

日本を代表する美術家であり、最近演劇も積極的に手がけるやなぎみわ氏が、福島の高校生に向けてお話し下さいます。

やなぎさんよりコメント

美術作品と野外劇、この二足のワラジを履いています。時代を越えてささやき続ける声、一期一会に賭けて呼び伝える声。個人と集団、歴史と祝祭、意志の創造と風まかせの攪乱という、対極の表現を併走させながら、考えていることをお話したいと思います。

日時：2018年8月10日(金) 10:30～11:30

場所：福島県立美術館講堂 聴講：無料

対象：高校生（高校生以外でも聴講可能です）



撮影：熊野新聞

やなぎみわ氏プロフィール

神戸市出身。1990年代後半より写真作品を発表。国内外での個展多数。09年、ヴェネツィア・ビエンナーレ日本館代表。11年から本格的に演劇活動を始め、美術館や劇場で公演した後、15年『ゼロ・アワー東京ローズ最後のテープ』でアメリカ・カナダツアー。16年夏より台湾製の移動舞台トレーラーによる野外演劇『日輪の翼』（中上健次原作）の旅巡業を始める。一方、福島の桃園で夜の桃の写真作品の制作も進行中。現在、福島県立福島工業高校をはじめ高松、前橋、京都の高専、大学とともに「モバイル・シアター・プロジェクト」に取り組んでいる。19年は10年ぶりの美術館個展が全国巡回予定。

主催：「被災地からの発信・心の復興支援事業実行委員会」

お問い合わせ： 福島県立美術館 024-531-5511